

# 平成30年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成29年11月9日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所

東

コード番号 7239

URL http://www.tachi-s.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 野上 義之 TEL 042-546-8117

平成29年11月10日 四半期報告書提出予定日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無: 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

売上高		営業利	l益	経常利	l益	親会社株主に 半期純	
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
139,439	5.5	2,244	13.0	4,960	14.9	254	87.2
132,132	0.5	2,580	66.7	4,318	95.6	1,995	
	百万円 139,439	139,439 5.5	百万円 % 百万円 139,439 5.5 2,244	百万円 % 百万円 % 139,439 5.5 2,244 13.0	百万円 % 百万円 % 百万円 139,439 5.5 2,244 13.0 4,960	元上局 宮業利益 経常利益   百万円 % 百万円 %   139,439 5.5 2,244 13.0 4,960 14.9	元上局 言業利益 経常利益 半期純素   百万円 % 百万円 % 百万円   139,439 5.5 2,244 13.0 4,960 14.9 254

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 1,983百万円 (%) 29年3月期第2四半期 5,636百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年3月期第2四半期	7.19	
29年3月期第2四半期	56.32	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	179,064	93,831	49.3
29年3月期	173,650	92,877	50.5

(参考)自己資本

30年3月期第2四半期 88,332百万円

29年3月期 87,653百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭	
29年3月期		9.00		10.00	19.00	
30年3月期		10.00				
30年3月期(予想)				10.00	20.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期 第2四半期配当金の内訳:普通配当8円00銭 記念配当1円00銭 平成29年3月期 期末配当金の内訳:普通配当8円00銭 記念配当2円00銭

平成30年3月期 第2四半期配当金の内訳:普通配当9円00銭 記念配当1円00銭

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日~平成30年 3月31日)

(0) 丰子叶 分前期増減率)

								( %0 70	(小は、刈削期垣)(料)
	売上		営業和	引益	経常和	引益	親会社株主  当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	293,000	3.7	6,800	23.2	10,800	12.5	6,300	13.3	177.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	36,442,846 株	29年3月期	36,442,846 株
30年3月期2Q	1,004,753 株	29年3月期	1,004,708 株
30年3月期2Q	35,438,132 株	29年3月期2Q	35,438,331 株

### 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関す	る定性的情報	2
(1)経営成績に関する	説明	2
(2) 財政状態に関する	説明	2
(3) 連結業績予想など	の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対	照表	4
(2) 四半期連結損益計	算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッ	シュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸	表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に	関する注記)	9
(株主資本の金額に	著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸	表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)		9
(会計上の見積りの	変更)	9
(セグメント情報)		9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等により企業収益や雇用環境に改善が見られるなど、緩やかながら回復基調で推移いたしました。一方、海外におきましては、米国や欧州において景気の回復傾向が見られましたが、米国新政権の政策動向や、東アジアの地政学的リスクなど、政治・経済の不確実性はより高まっております。また中国を中心とした新興国における景気下振れリスクの懸念もあり、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では乗用車、軽自動車ともに販売は堅調に推移いたしました。海外におきましては、中国市場はSUV人気に支えられ販売は堅調に推移しましたが、米国市場においては減速感が強まりました。また、東南アジア市場、ブラジル市場では販売台数が上向き改善傾向が見られました。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は、国内を中心に販売が堅調に推移したことにより、売上高は1,394億3千9百万円(前年同四半期比5.5%増)となりました。利益面につきましては、海外における為替変動や販売製品構成変化の影響等により、営業利益は22億4千4百万円(前年同四半期比13.0%減)、経常利益は49億6千万円(前年同四半期比14.9%増)となりました。また、関連会社株式売却の意思決定に伴い税金費用を認識したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億5千4百万円(前年同四半期比87.2%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①日 本

既存受注車種の販売が堅調であったことにより、売上高は588億2千4百万円(前年同四半期比5.8%増)、 営業利益は7億6千2百万円となりました。

#### ②北 米

売上高は259億4千6百万円(前年同四半期比9.1%増)となりましたが、販売製品構成変化の影響等により 営業利益は3億7千2百万円(前年同四半期比53.1%減)となりました。

#### ③中 南 米

販売は底堅く推移したものの、為替変動の影響等により、売上高は283億1千7百万円(前年同四半期比5.9%減)、営業損失は12億5千7百万円(前年同四半期は営業損失6億9千9百万円)となりました。

### ④欧 州

売上高は6億5千4百万円(前年同四半期比20.0%減)、営業損失は8億7千2百万円(前年同四半期は営業損失3億6千4百万円)となりました。

### ⑤中 国

売上高は239億7千4百万円(前年同四半期比17.2%増)、営業利益は32億2千4百万円(前年同四半期比9.4%増)となりました。

### ⑥東南アジア

売上高は17億2千2百万円(前年同四半期比23.4%増)、営業利益は8千1百万円(前年同四半期は営業 損失2千6百万円)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,790億6千4百万円と前連結会計年度末に比べ54億1千4百万円増加しております。これは主に、受取手形及び売掛金が18億1百万円、投資有価証券が19億7千6百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債合計は、852億3千2百万円と前連結会計年度末に比べ44億5千9百万円増加しております。これは主に、支払手形及び買掛金が13億7千万円、繰延税金負債の増加等により固定負債その他が20億6千7百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産合計は、938億3千1百万円と前連結会計年度末に比べ9億5千4百万円増加しております。これは主に、その他有価証券評価差額金が8億8百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向に加え、富士機工株式会社のシート事業を吸収分割し継承した会社である株式会社TF-METALの子会社化に伴う特別損益及び持分法適用関連会社の株式譲渡による特別利益、並びにこれらに関連した税負担を織り込み、業績予想を見直しております。

平成30年3月期通期連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	281,000	7, 500	10,000	5, 200	146. 73
今回発表予想(B)	293, 000	6, 800	10, 800	6, 300	177. 77
増減額(B-A)	12, 000	△700	800	1, 100	
増減率(%)	4. 3	△9.3	8. 0	21. 2	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	282, 525	8, 859	12, 337	7, 262	204. 94

- (注1) 上記の業績予想の前提とした主要な為替レートは、1米ドル=111.5円、1メキシコペソ=6.0円、1中国人民元=16.5円であります。
- (注2) 上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40, 919	42, 56
受取手形及び売掛金	43, 529	45, 33
有価証券	177	17
商品及び製品	1,850	1, 95
仕掛品	525	54
原材料及び貯蔵品	7, 322	8, 56
その他	8, 045	6, 08
貸倒引当金	△88	$\triangle 8$
流動資産合計	102, 280	105, 13
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11, 293	11, 32
機械装置及び運搬具(純額)	11, 065	10, 30
その他(純額)	10, 434	10, 56
有形固定資産合計	32, 793	32, 19
無形固定資産		
のれん	57	4
その他	1, 181	1, 24
無形固定資産合計	1, 239	1, 29
投資その他の資産		
投資有価証券	27, 438	29, 41
その他	10, 001	11, 14
貸倒引当金	△103	△11
投資その他の資産合計	37, 336	40, 44
固定資産合計	71, 369	73, 92
資産合計	173, 650	179, 06

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	49, 393	50, 763
短期借入金	805	494
未払法人税等	1, 864	1,556
役員賞与引当金	85	-
その他	16, 632	18, 425
流動負債合計	68, 781	71, 241
固定負債		
長期借入金	6, 500	6, 500
役員退職慰労引当金	15	8
退職給付に係る負債	437	376
その他	5, 039	7, 106
固定負債合計	11, 992	13, 991
負債合計	80, 773	85, 232
純資産の部		
株主資本		
資本金	9, 040	9, 040
資本剰余金	9, 247	9, 247
利益剰余金	60, 240	60, 141
自己株式	△1, 441	△1, 441
株主資本合計	77, 087	76, 987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4, 810	5, 619
為替換算調整勘定	5, 713	5, 613
退職給付に係る調整累計額	42	112
その他の包括利益累計額合計	10, 566	11, 345
非支配株主持分	5, 223	5, 499
純資産合計	92, 877	93, 831

173, 650

179, 064

負債純資産合計

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間
	(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	132, 132	139, 439
売上原価	121, 009	128, 388
売上総利益	11, 122	11, 051
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	2, 128	2, 274
発送運賃	956	889
その他	5, 456	5, 642
販売費及び一般管理費合計	8, 541	8, 806
営業利益	2, 580	2, 244
営業外収益		
受取利息	162	171
受取配当金	125	140
持分法による投資利益	1,020	1, 590
為替差益	385	698
雑収入	96	132
営業外収益合計	1,790	2, 732
営業外費用		
支払利息	29	(
雑支出	22	Ç
営業外費用合計	52	16
経常利益	4, 318	4, 960
特別利益		
固定資産売却益	9	(
子会社清算益	161	-
特別利益合計	171	(
特別損失		
固定資産処分損	34	26
減損損失	-	297
投資有価証券評価損	28	-
ゴルフ会員権評価損	2	-
特別損失合計	65	324
税金等調整前四半期純利益	4, 425	4, 645
法人税、住民税及び事業税	1, 399	2, 405
法人税等調整額	△55	997
法人税等合計	1, 344	3, 402
四半期純利益	3,080	1, 243
非支配株主に帰属する四半期純利益	1, 084	988
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 995	254

# 四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	3,080	1, 243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△630	808
為替換算調整勘定	△6, 027	△360
退職給付に係る調整額	3	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△2, 062	263
その他の包括利益合計	△8, 717	740
四半期包括利益	 △5, 636	1, 983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6, 047	1, 033
非支配株主に係る四半期包括利益	410	949

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純利益	4, 425	4, 64		
減価償却費	2, 521	2, 45		
のれん償却額	14	1		
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13			
受取利息及び受取配当金	△287	△31		
支払利息	29			
持分法による投資損益(△は益)	△1,020	△1, 59		
固定資産処分損益 (△は益)	24	1		
減損損失	-	29		
子会社清算損益 (△は益)	△161			
投資有価証券評価損益(△は益)	28			
売上債権の増減額(△は増加)	△5, 183	$\triangle 2, 21$		
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△611	△1, 41		
仕入債務の増減額(△は減少)	3, 185	1, 72		
その他	1, 232	3, 61		
小計	4, 181	7, 25		
利息及び配当金の受取額	1,073	1, 40		
利息の支払額	△20	Δ		
法人税等の支払額	△2, 007	$\triangle 2,48$		
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 227	6, 17		
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		-,		
有価証券の純増減額(△は増加)	$\triangle 0$	Δ		
有形固定資産の取得による支出	△1, 268	$\triangle 2,35$		
有形固定資産の売却による収入	74			
投資有価証券の取得による支出	△19	Δ2		
投資有価証券の売却による収入	100			
子会社出資金の取得による支出	△437			
その他	△620	$\triangle 46$		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 172	$\triangle 2, 82$		
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(△は減少)	138	△35		
長期借入れによる収入	3,000	<i></i>		
長期借入金の返済による支出	△3, 000			
自己株式の取得による支出	△0			
非支配株主への配当金の支払額	△1, 149	△67		
配当金の支払額	△1, 143 △283	△35		
その他	△186	△17		
財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 1,480$	$\triangle 1,56$		
見金及び現金同等物に係る換算差額		$\triangle 1$ , 50		
児金及び現金同等物に係る換算差額 児金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1, 62		
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) 見金及び現金同等物の期首残高	$\frac{24,592}{37,598}$	39, 68		
現金及び現金同等物の期目残高 見金及び現金同等物の四半期末残高	33,006	41, 31		

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) 該当事項はありません。

(会計方針の変更) 該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						=□ ± <i>b b</i> =	四半期連	
	日本	北 米	中南米	欧 州	中国	東 南 アジア	計	(注)1 算書計.	結損益計 算書計上 額(注) 2
売上高									
外部顧客 への売上高	55, 592	23, 779	30, 097	818	20, 448	1, 395	132, 132	_	132, 132
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1, 707	216	2, 565	152	4, 833	519	9, 996	△9, 996	_
<b>≒</b>	57, 300	23, 995	32, 663	970	25, 282	1, 915	142, 128	△9, 996	132, 132
セグメント利益 又は損失(△)	5	793	△699	△364	2, 949	△26	2, 657	△76	2, 580

- (注) 1 セグメント利益又は損失( $\triangle$ )の調整額は、セグメント間取引消去であります。
  - 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						- 田市佐佐石	四半期連	
	日本	北 米	中南米	欧 州	中国	東 南アジア	計	調整額 (注) 1	結損益計 算書計上 額(注) 2
売上高									
外部顧客 への売上高	58, 824	25, 946	28, 317	654	23, 974	1, 722	139, 439	_	139, 439
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1, 828	129	2, 072	35	4, 154	860	9, 080	△9, 080	_
計	60, 652	26, 075	30, 389	690	28, 129	2, 582	148, 520	△9, 080	139, 439
セグメント利益 又は損失(△)	762	372	△1, 257	△872	3, 224	81	2, 311	△66	2, 244

- (注) 1 セグメント利益又は損失 $(\triangle)$ の調整額は、セグメント間取引消去であります。
  - 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。